



IWATE BANK NEWS LETTER



2019年11月8日

各位

株式会社 岩手銀行

地域商社事業への参入に向けた態勢整備について

株式会社岩手銀行（頭取 田口幸雄）は、中期経営計画「いわぎんフロンティアプラン ～ To the Next ～」（計画期間：2019年4月～2023年3月）の主要テーマであるCSV（Creating Shared Value 共通価値の創造）施策の一環として、地域商社（注）事業への参入に向けた態勢整備を進めることといたしましたので、お知らせいたします。

当行では、これまでもビジネスマッチング業務や各種商談会を通じて、地域産品・サービスの販路拡大等に努めてまいりましたが、経営基盤となる地域経済の活性化を促進するために、従来以上にグループの経営資源を投入することで、時代に合った高度な金融仲介機能の実装を図っていくこととしました。

当行としましては、人口減少と長期化する低金利環境において、新たな事業領域に進出することで地域活性化と産業創出を促し、持続可能なビジネスモデルを構築するとともに、SDGsやCSV施策に連動したソーシャルインパクト事業に取り組むことで地域の持続可能性を高めていくことを目指してまいります。

当面の事業としまして、県内の伝統産業に関する情報発信、地域のデザイナーやクリエイターとの協業による地域ブランド品の開発、まちづくり・賑わい創出のほか、岩手県の基幹産業である一次産業の活性化などに取り組む計画でありますが、詳細につきましては、準備が出来次第、順次お知らせする予定です。

当行は今後も地域との共存共栄を目指し、地域の社会的価値と経済価値の向上に資する取組みを積極的に進めてまいります。

以上

注. 地域商社とは、地域経済の活性化等のため、地域の優れた産品・サービスの販路を新たに開拓することで、従来以上の収益を引き出し、そこで得られた知見や収益を生産者に還元していく事業を営む会社で、地域産品のマーケティングや商流の確保等を生産者に代わって行う事業者とされております。

<本件に関するお問い合わせ先>

岩手銀行 総合企画部 広報CSR室 小巖 TEL 019-624-8212

岩手銀行 総合企画部 菊地、幅下

岩手銀行